

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

33

事業区分	施設等維持管理事業	事務事業評価の履歴				
事務事業名	生活環境基盤整備事業					
予算科目	8 款	1 項	2 目			
予算事業名	生活環境基盤整備事業					
総合計画での位置づけ	住みよい生活環境をつくる					
担当課	田園都市課	担当課長	川上 克彦			
事業担当者	河邊 昂士	一次評価者	井上 英貴			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	-					
事業の対象	久山町民、居住区域面積A=202ha					
事業の目的	排水路施設が老朽化による破損や開渠側溝になっているため、ケガをする等の不安を抱いている。排水路を更新・補修を実施することで生活環境を向上させ町民が住みやすい環境をつくる。					
実施期間	開始年度	平成 26 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	開渠側溝を蓋付側溝へ整備し、かつ豪雨に対応するため側溝の縦断勾配や経路を見直すことで以前より流水能力を向上させる。また道路もしくは水路町有地の草刈りを行うことで、衛生面、安全面において住みやすい生活環境をつくる。					
目的達成の指標	計画に沿った効率的な工事施工の達成度合い					
	区分年度	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32年度
	目標		100	100		
	実績		100	100		
指標設定の考え方	工事の適正な施工により排水路機能が向上し、町民の生活利便性向上に繋がるため。計画通り効率的に施工できれば100とする。					
事業遂行時懸案事項等	排水路整備においては、近接住民等の生活に直結するため、利害関係人に与える影響を十分に考慮する必要がある。工事着手前に排水路の上下流やまわりの現地状況を確認し、区長や組合長、近隣の方へ事前もしくは工事の進捗に合わせて説明を実施する。					
事業実施時懸案事項対応等	工事着手前に排水路の上下流を現場代理人と確認した。また区長や組合長に着手前に説明を行い、工事の進捗に合わせて状況説明を実施した。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 1,756 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算	32 年度予算
事務量	① 人工数	0.09	0.10	0.10
	② 人件費単価	7,381	7,350	7,196
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	664	735	719
事業費	直接事業費	9,800	15,000	15,000
	人件費	664	735	719
	合計	10,464	15,735	15,719
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	10,464	15,735	15,719
	合計	10,464	15,735	15,719

事業費計画

(千円)

区分/年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度
目標	9,800	15,000	15,000	15,000	15,000
実績	13,280	19,333			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
排水路整備	件	2	2	2	2
		2	2		
維持・補修	件	25	25	25	25
		33	27		
設計測量委託	件	0	1		
		0	1		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 2,221 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項目	29 年度決算	30 年度予算	30 年度決算	
事務量	① 人工数	0.09	0.10	0.08
	② 人件費単価	7,129	7,350	7,187
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	641	735	574
事業費	直接事業費	13,280	15,000	19,333
	人件費	641	735	574
	合計	13,921	15,735	19,907
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	13,921	15,735	19,907
	合計	13,921	15,735	19,907

実施備忘録

--

自己評価	評価者	河邊 昂士
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	A
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

近年、短時間による局地的豪雨が増加し、甚大な被害を及ぼしているため、排水路整備の関心が高まっているので本事業の必要性は高く、地元の要望に基づき、生活利便性の向上を図るために排水路整備の計画・検討を行っているため有効性・効率性も高い。また緊急性、安全性、事業実施時期などを精査し、優先順位を決めて実施しているので公平性についても考慮されている。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

30年度は久山町でも大雨特別警報が発令されたが、幸い大きな被害はなかった。しかし、排水路の老朽化、排水路が存在しない地区があるので、浸水被害を及ぼさないために排水路整備を早急に進めていく必要があるが、限られた予算の中で実施しているため進捗が遅い。また社会情勢の変化や高齢社会に伴い、今までラブアースや道路愛護デーなどで町民が維持管理に協力していた土地が管理できなくなっている。よって、適切な維持管理及び防草対策が今後の課題である。また草刈作業については地域差が大きくなっていることも過大である。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	井上 英貴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

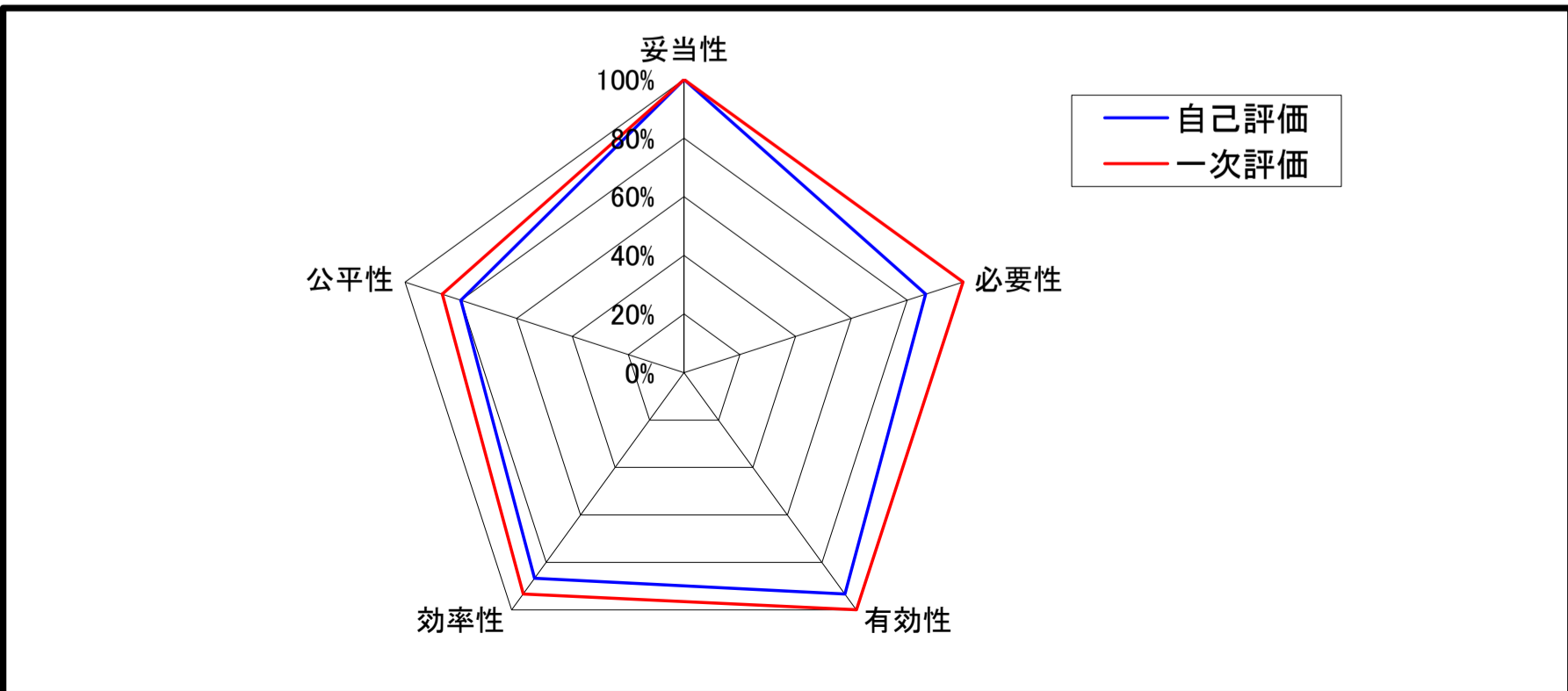
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

本事業は、各家庭等から排出される生活排水等を適正に排水するための整備を中心に実施しており、住民生活に直結した重要度の高い事業である。近年は、短時間に集中的に降る豪雨が増えてきており、今後も整備需要が高まっていくと予想される。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	川上 克彦
------	-----	-------

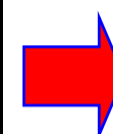
- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

本事業は生活に直結しており、非常に重要である。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

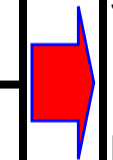
- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。



一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。

- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定

- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

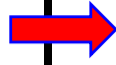
評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

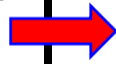
外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--